

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003033	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	庵谷 治男 / Haruo Ootani		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	庵谷 治男 / Haruo Ootani		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	庵谷 治男 / Haruo Ootani		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	otanih@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所304		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日12:00 ~ 12:50		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2979 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	ガイダンス
第2回	情報整理
第3回	情報整理
第4回	情報処理
第5回	情報処理
第6回	グループワークの準備
第7回	グループワーク
第8回	プレゼンテーション
第9回	グループワーク
第10回	プレゼンテーション
第11回	グループワーク
第12回	プレゼンテーション
第13回	大学生活とキャリアデザイン
第14回	大学生活とキャリアデザイン
第15回	大学生活とキャリアデザイン

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003034	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	工藤 健 / Kudo Takeshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	工藤 健 / Kudo Takeshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	工藤 健 / Kudo Takeshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	工藤 健 / Kudo Takeshi tkudo@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部(片淵キャンパス)本館5階521研究室(工藤研究室)		
担当教員TEL/Tel	工藤 健 / Kudo Takeshi 095-820-6369		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日昼休み(12:00 - 12:50), 5校時(16:10 - 17:40)または月曜日16:10 - 18:30 E-mailおよびLACS科目掲示板でも質問を適宜受付。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。 そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。 また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。		
授業到達目標/Course goals	知的活動への動機づけを高める。 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。 レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。 具体的には次の項目について評価を行う。 ・行動履歴報告: 150点(10点×15回) ・セミナーへの取り組み方: 300点(20点×15回) ・プレゼンテーション: 300点(報告資料と発表の貢献状況) ・レポートの内容: 250点 の合計1000点のうち, 600点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	行動履歴の記入と振り返り, 各回の資料収集や報告準備など		
キーワード / Key word	長崎市の観光		

教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	【教科書】 佐藤望ほか『アカデミック・スキルズ(第2版) 大学生のための知的技法入門』, 慶應義塾大学出版会 (ISBN:978-4766419603) その他の教材や参考書は授業中に指示する。
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2980 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考(URL)/Remarks(URL)	https://lacs.nagasaki-u.ac.jp/
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
	*各回の実施日や授業内容は変更される場合もありうる
第1回 (04/05)	ガイダンス, 協働する意義, 聴き方
第2回 (04/12)	話し方(伝達), 書き方(可視化)
第3回 (04/19)	共同講義(予定)
第4回 (04/26)	情報の集め方
第5回 (05/10)	考えの拡げ方
第6回 (05/17)	考えの共有の仕方
第7回 (05/24)	振り返りの仕方
第8回 (05/31)	批判的な読み方
第9回 (06/07)	批判的な読み方
第10回 (06/13)	文章の書き方
第11回 (06/20)	文章の書き方
第12回 (06/27)	文章の書き方
第13回 (07/05)	考えの伝え方(プレゼンテーション)
第14回 (07/12)	考えの伝え方(プレゼンテーション)
第15回 (07/19)	共同報告会(予定)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003037	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	高木 かおる / Takaki Kaoru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	高木 かおる / Takaki Kaoru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	高木 かおる / Takaki Kaoru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	takaki-k の後に @nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部東南アジア研究所213		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	各授業校時後の休憩時間。それ以外の時間は予め問い合わせてください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	<p>初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。</p> <p>授業に対する取り組み方、グループ研究・討論への積極的参加30%、発表(プレゼンテーション)30%、個人課題・レポート等の提出物40%</p>		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	次の回の準備学習、班内での各自の分担作業、個人課題等の提出物		
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	必要に応じて資料を配布する		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2983 （E-MAIL）support_ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks(URL)	班内での討論の際、必携パソコンを持参する方が望ましい。また、個人課題等を提出する際にLACSを使用する（別途説明します）。
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、コミュニケーション練習
第2回	自己表現・評価トレーニング
第3回	テーマ選択と情報収集（説明）
第4回	テーマ候補討論
第5回	テーマ候補討論
第6回	テーマ決定・発表
第7回	経済学部分館 図書館ガイダンス
第8回	討論、資料収集
第9回	討論、発表準備
第10回	討論、発表準備
第11回	中間発表
第12回	討論、レポートの書き方(説明)
第13回	討論、発表準備・レポート作成
第14回	討論、発表準備・レポート作成
第15回	最終発表

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003040	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	張 笑男 / Xiaonan Zhang		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	choshonan@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所310号		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時(事前にEメールにてご連絡ください。)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2986 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	講義
第3回	共同講義
第4回	資料収集ガイダンス
第5回	グループワーク
第6回	グループワーク
第7回	グループワーク
第8回	グループワーク
第9回	グループワーク
第10回	グループワーク
第11回	グループワーク
第12回	グループワーク
第13回	クラス内報告会
第14回	共同報告会
第15回	共同報告会

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003041	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	仲井 幹也 / Nakai Mikiya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	仲井 幹也 / Nakai Mikiya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	仲井 幹也 / Nakai Mikiya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address			
担当教員研究室/Instructor office			
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日12~13時 仲井研究室		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2987 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション 添付ファイルの送り方
第2回	レポートのテーマについて
第3回	レポートのテーマについて
第4回	レポートの書式と中間発表のポイント
第5回	資料収集ガイダンス
第6回	レポート執筆指導
第7回	仮原稿提出
第8回	レポート執筆指導
第9回	中間発表
第10回	レポート執筆指導
第11回	レポート執筆指導
第12回	レポート執筆指導
第13回	レポート執筆指導
第14回	最終発表
第15回	最終発表

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003042	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	中西 善信 / Yoshinobu Nakanishi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	nakanishiy@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	本館604号室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6354		
担当教員オフィスアワー/Office hours	メールでアポを取ってもらえれば, 可能な限り随時対応します。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2988 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクションとチームビルディング
第2回	傾聴 1
第3回	傾聴 2
第4回	ブレインストーミング 1
第5回	ブレインストーミング 2
第6回	資料収集ガイダンス
第7回	プレゼンテーション 1
第8回	プレゼンテーション 2
第9回	ライティング 1
第10回	ライティング 2
第11回	プロジェクト 1
第12回	プロジェクト 2
第13回	振り返り
第14回	プロジェクト 3
第15回	プロジェクト 4

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003043	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jitsuya.hasegawa@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館624号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義の前後。それ以外の場合は、事前にメールで問い合わせして下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2989 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		

備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	図書館経済学部分館ガイダンス
第3回	各自でテーマ探し(図書館等を活用)
第4回	各学生によるテーマの提示と説明、質疑応答
第5回	全体テーマ検討、班ごとのレポート・テーマ検討
第6回	テーマ研究 1
第7回	テーマ研究 2
第8回	テーマ研究 3
第9回	中間発表
第10回	テーマ研究 4
第11回	テーマ研究 5
第12回	まとめ
第13回	プレゼンテーション
第14回	最終レポートの仕上げ
第15回	最終レポートの提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003044	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	長谷川 実也 / Hasegawa Jitsuya		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jitsuya.hasegawa@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館624号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義の前後。それ以外の場合は、事前にメールで問い合わせして下さい。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等/Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2990 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		

備考 (URL) /Remarks(URL)	
学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	図書館経済学部分館ガイダンス
第3回	各自でテーマ探し(図書館等を活用)
第4回	各学生によるテーマの提示と説明、質疑応答
第5回	全体テーマ検討、班ごとのレポート・テーマ検討
第6回	テーマ研究 1
第7回	テーマ研究 2
第8回	テーマ研究 3
第9回	中間発表
第10回	テーマ研究 4
第11回	テーマ研究 5
第12回	まとめ
第13回	プレゼンテーション
第14回	最終レポートの仕上げ
第15回	最終レポートの提出

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003047	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤田 渉 / Fujita Wataru		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students	1年次		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	wfujita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所204		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日16:00 ~ 16:30		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に, この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2993 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	テーマ設定(1)
第3回	テーマ設定(2)
第4回	ディスカッション(1)
第5回	ディスカッション(2)
第6回	リサーチ(1)
第7回	リサーチ(2)
第8回	リサーチ(3)
第9回	レポート作成指導(1)
第10回	レポート作成指導(2)
第11回	レポート作成指導(3)
第12回	レポート作成指導(4)
第13回	プレゼンテーション準備(1)
第14回	プレゼンテーション準備(2)
第15回	プレゼンテーション

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003051	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	村田 嘉弘 / Murata Yoshihiro		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students	経済学部1年生 指定クラス		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ymurata@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館5F 507室		
担当教員TEL/Tel	095-820-6343		
担当教員オフィスアワー/Office hours	初年次セミナー終了後1時間		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り, 大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため, 知的活動への動機づけを高め, 科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力, レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また, 大学での学習の入り口として, 学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り, ものの見方, 考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加, 情報の収集状況・分析など), プレゼンテーション(わかりやすい資料, 話の構成, 説得力など), レポート(構成, 文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	必要に応じて指示される課題を行って次回の授業に臨んでください。調査研究は班ごとに校外での活動になることが多くあります。		
キーワード / Key word	調査研究		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.	特になし		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2997 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	全員で話し合って決めたテーマに関する自主的な調査研究と、その成果発表で、大学生として必要な多くの事柄を学ぶことができます。大変ではありますが、やりがいがあり、実り多い授業ですので、積極的に参加してください。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション・自己紹介
第2回	研究テーマの検討
第3回	研究テーマの検討・班分け・班長選出・研究テーマの調査研究の進め方に関する討議
第4回	研究テーマの調査研究の進め方に関する討議・研究計画書の提出
第5回	図書館の利用方法講習会
第6回	Wordの練習
第7回	Wordの練習・Power Pointの練習
第8回	Power Pointの練習
第9回	調査研究
第10回	調査研究
第11回	中間まとめ・発表会
第12回	レポート作成の分担決定・レポート作成
第13回	調査研究
第14回	研究の仕上げ
第15回	最終まとめ・発表会

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/07/24		
必修選択 / Required/Elective class	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20180581003052	科目番号 / Subject code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Subject	初年次セミナー(経済) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	森保 洋 / Moriyasu Hiroshi		
科目分類 / Class type	教養ゼミナール科目, 大学院科目[機械], 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	moriyasu@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所313号室		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日正午から12時40分まで。これ以外の時間帯についてはメールでアポイントを取ること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	<p>大学入学以前の教師主導型を主とする学習からの転換を図り、大学における自主的な学習へのオリエンテーション機能を果たすことを目標とする。</p> <p>そのため、知的活動への動機づけを高め、科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力、レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を育てることを具体的な目標とする。</p> <p>また、大学での学習の入り口として、学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、グループ作りに役立てることも狙いとしている。</p>		
授業到達目標/Course goals	<p>知的活動への動機づけを高める。</p> <p>科学的な思考方法と学習・実験のデザイン能力を身につける。</p> <p>レポートと口頭によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて適切な自己表現能力を身につける。</p> <p>学生と教員及び学生相互のコミュニケーションを図り、ものの見方、考え方の多様性を涵養する。</p>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	<p>主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society</p>		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	<p>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</p> <p>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 / Activities involving others to think from various perspectives</p> <p>C. 技能修得のために実践する活動
 / Activities to practice for acquiring skills</p> <p>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</p> <p>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</p> <p>F. 教員からの講義のみで構成される
 / It consists only of lectures from teachers</p>		
成績評価の方法・基準等 / Grading	初年次セミナーに対する取り組み方・ディスカッション(初年次セミナーへの積極的な参加、情報の収集状況・分析など)、プレゼンテーション(わかりやすい資料、話の構成、説得力など)、レポート(構成、文章表現など)により総合的に評価する。詳細は各クラスの担当教員の指示による。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word			
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	<p>長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2998 (E-MAIL) support_ml.nagasaki-u.ac.jp</p>		
備考 (URL) / Remarks(URL)			

学生へのメッセージ/Message for students	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	イントロダクション
第2回	レポート・論文とは何か(1)
第3回	レポート・論文とは何か(2)
第4回	図書館資料収集ガイダンス
第5回	課題レポートテーマ設定(1)
第6回	課題レポートテーマ設定(2)
第7回	課題レポートに関する資料収集・討議(1)
第8回	課題レポートに関する資料収集・討議(2)
第9回	課題レポートに関する資料収集・討議(3)
第10回	レポート中間報告会
第11回	課題レポートに関する資料収集・討議(4)
第12回	課題レポートに関する資料収集・討議(5)
第13回	課題レポートに関する資料収集・討議(6)
第14回	レポート報告会
第15回	授業の総括